

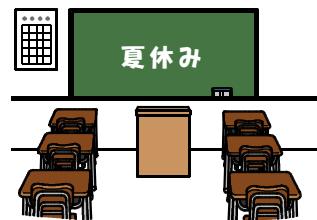
Go Forward!

～ゆっくりでも、止まらなければ結構進む！～

京都市立大枝中学校

3年進路だより №.5

2019. 7. 19 発行



夏休みで決まるよ！ホントに

三者懇談会はどうでしたか？「この調子でがんばれ！」と言ってもらえば良いのですが、「夏休み中は死ぬ気で頑張らんしんどいな～」と言われた人もいるのではありませんか？成績が上昇傾向の人は、4月からの勉強への心構えの変化や取り組みが実を結んだ訳ですから、自分の頑張りに大いに自信を持ってほしいと思います。ただ、受験はまだ先の話です。今の取り組みを継続させ、発展させるような夏休みにしないと「元の木阿弥」（意味が分からぬ人は調べて）ですよ。逆に成績が下がった人、思ったよりアップしなかった人は「原因は何なのか？」を自分で分析をして、今後に取り組んでいかないと、せっかくの夏休みも無駄になってしまいますよ。この夏休みは、一生のうちでも、結構大切なものです。

そんなこと言わなくても、スケジュールがギッシリ…っていう人がほとんどだと思います。

しかし、あえて言うなら第一に『基礎学力の徹底』。塾の夏季講習などでも取り組んでもくれますが、やはり自分のペースでどれだけ学習内容を振り返ることができるかです。受験生の大変さは、今の勉強をしながら1・2年生の復習をしなければならないことです。当然ながら夏休み中は授業はないわけですから、復習に全力で取り組める最後のチャンスになります。

また普通科系の専門学科（堀川探求や嵯峨野こすもすなど）を希望する人は、過去問題に取り組むことはもちろん、読書（けっこう難解な文章が、出題されていますよ）に励み、教養を高めることが必要です。社会情勢への見聞を広めるために新聞に目を通す習慣も身につけたいものです。（ネットではなく活字を読むことがポイントです）

第二に『特技を磨く』。夏季大会をもって部活動も引退する人がほとんどですが、その成績によっては、あこがれの高校からお説きの声がかかるかも知れませんし、入試の時の実績報告書に記入することができます。全力をつくしましょう！早々と引退が決まった人は、今までの生活スタイルから進路中心の生活への切り替えが大切です。例えば今まで部活動で頑張って早起きがしていたのなら、ゆっくり朝寝にするのではなくそのまま早く起きて勉強にあてたらいいのです。

それこそが、部活動で培ったあなたの力のハズです。英検や漢検、〇〇検定など得意な分野の資格にチャレンジするのもOKですよ。

第三に『体調・体重管理』部活を引退して、家でごろごろ、ジュース飲んでアイス食って、気がつけば体重計の針が…。運動をやめると一旦は筋肉が落ちてやせます。しかしその後、上のような生活をしていると脂肪がついた霜降り状態になります。そうならない様に適度な運動は続けましょう。特に部活動での推薦や受験を考えている人は体力維持を心がけて体力・筋力を落とさないように心がけましょう。体調・体重管理はスポーツマンの基本です。

第四に『生活習慣を乱さない！』「中学校生活最後の夏休みだから…」などと羽を伸ばそうなんて思っていないですか？大枝中の諸君はそんな心配は無用だと思いますが、「髪の毛」「眉毛」「耳」などに手を加えると、表面的に隠しても跡は残ってしまいます。その代償は大変なことがありますよ。入試の面接官は、そこを見逃してくれません。くれぐれも…。

夏休み中、多くの人が公立・私立の体験や説明会に参加します。（考
えている人は、もう動いていますよ。）
気をつけて欲しいことをお知らせします。
①無断欠席は厳禁
申し込み後に、都合が悪くなった場合は、できるだけ早く中学校に連絡して下さい。当日の発熱などは直接、相手校に連絡して、中学校にも知らせてください。
②服装は制服で
③自転車厳禁！
（自転車利用の場合は、事故が起つても自己責任）
入試や模擬試験も含めて公共交通機関を利用することもできます。

説明会などの
参加について